

多賀城高校 「防災・減災巡検」

今年7月に私たち宮城県多賀城高校災害科学科は多賀城・七ヶ浜巡検に参加してきました。2011年3月11日東日本大震災で大きな被害を受けた多賀城市の状況を地元の方から、また七ヶ浜町の復興状況を町役場の方から聞きました。

防災の取り組みでは毎年津波などの災害時の避難経路を確認し、避難訓練を行うそうです。震災での反省を踏まえ、七ヶ浜町では津波フラッグと呼ばれる旗を使い津波警報発令時に周囲の人に注意を呼び掛けています。また多賀城市では道路の高架化工事を進め、車両と歩行者の避難経路を増やしているそうです。

このような取り組みを聞いて災害大国である日本に住んでいる以上災害への備えを怠らず私たち災害科学科の生徒たちを中心に震災の教訓を伝えていかなければということを考えました。

